

ワークショップ

2030年はどんな社会？

2030年

現在 2018年
戊戌 (つちのえいぬ)

目標年 2030年
庚戌 (かのえいぬ)



17の目標と、
169のターゲット



10歳



22歳

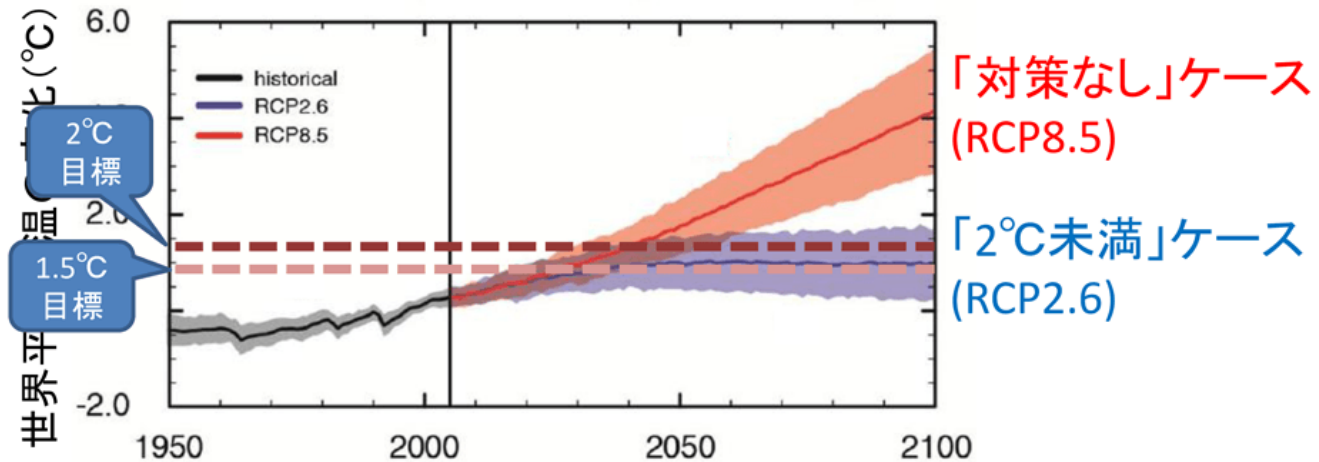


温暖化の将来予測

将来の気温上昇予測と対策の長期目標

「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて 2°C より十分低く保つとともに、 1.5°C に抑える努力を追求する」

気候変動枠組条約 COP21/パリ協定(2015年)



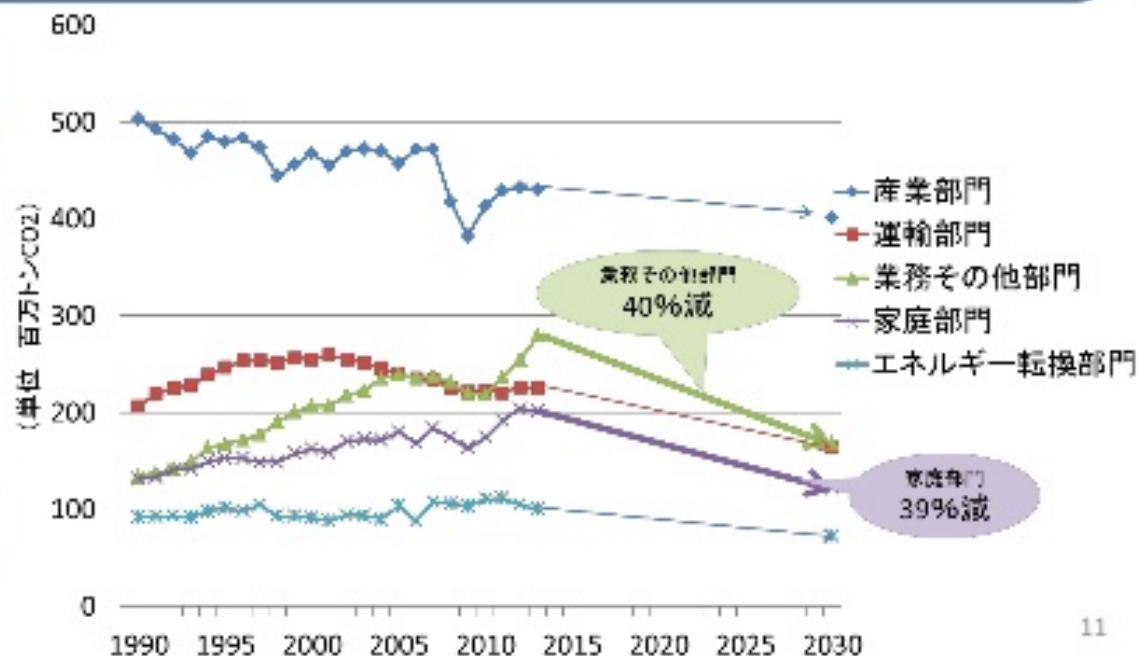
(IPCC 第5次評価報告書より)

日本の約束草案のポイント

(平成27年7月17日気候変動枠組条約事務局へ提出)

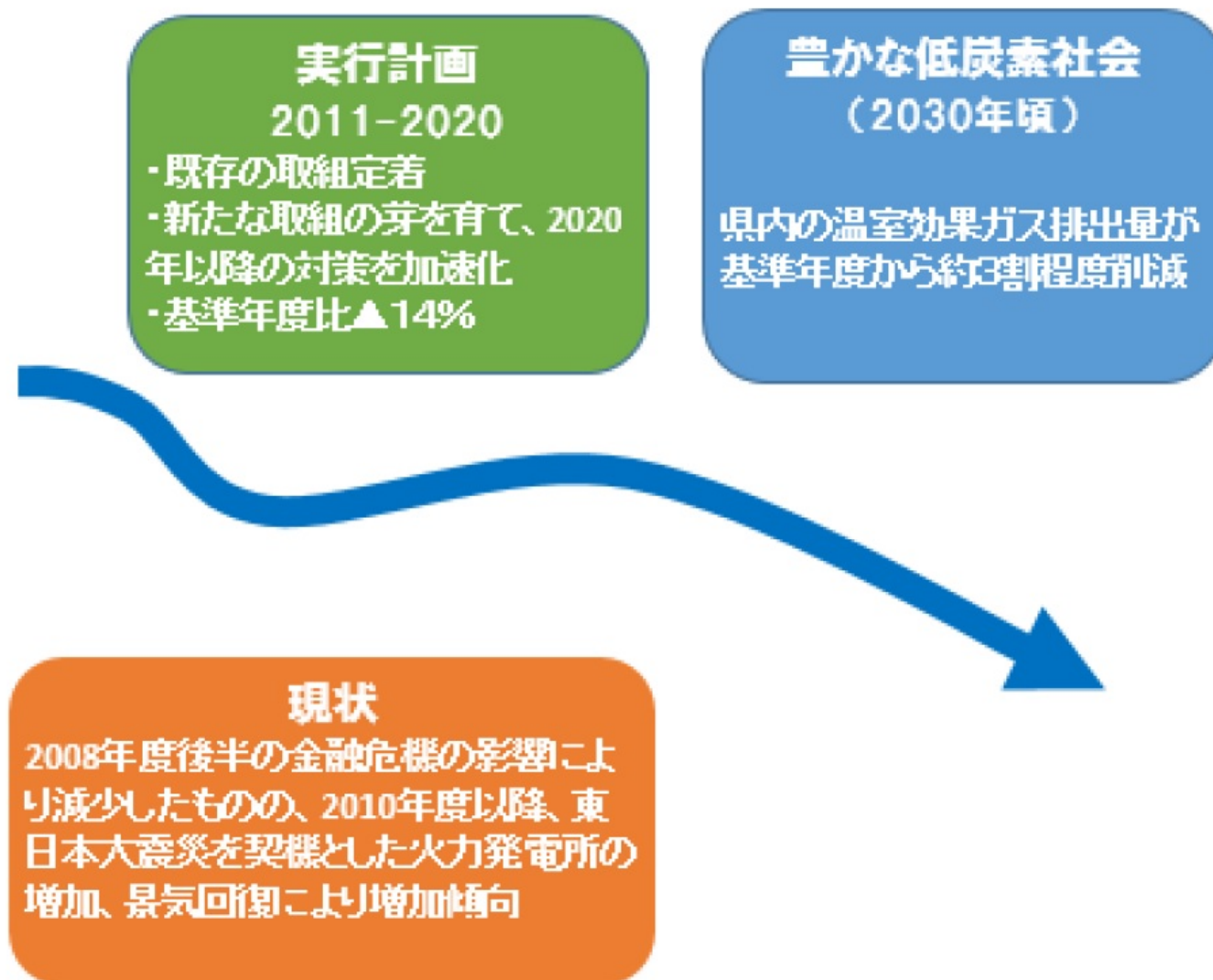
- ◆ 国内の排出削減・吸収量の確保により、**2030年度に2013年度比▲26.0%**
(2005年度比▲25.4%) の水準 (約10億4,200万t-CO₂) にする。
- ◆ エネルギーミックスと統合的なものとなるよう、技術的制約、コスト面の課題などを十分に考慮した裏付けのある**対策・施策や技術の積み上げによる実現可能な削減目標**。

	2013年度比 (2005年度比)
エネルギー起源CO ₂	▲21.9% (▲20.9%)
その他温室効果ガス (非エネルギー起源CO ₂ 、 メタン、一酸化二窒素、HF C等4ガス)	▲1.5% (▲1.8%)
吸収源対策	▲2.6% (▲2.6%)
温室効果ガス削減量	▲26.0% (▲25.4%)



群馬県 温室効果ガス排出量削減のイメージ

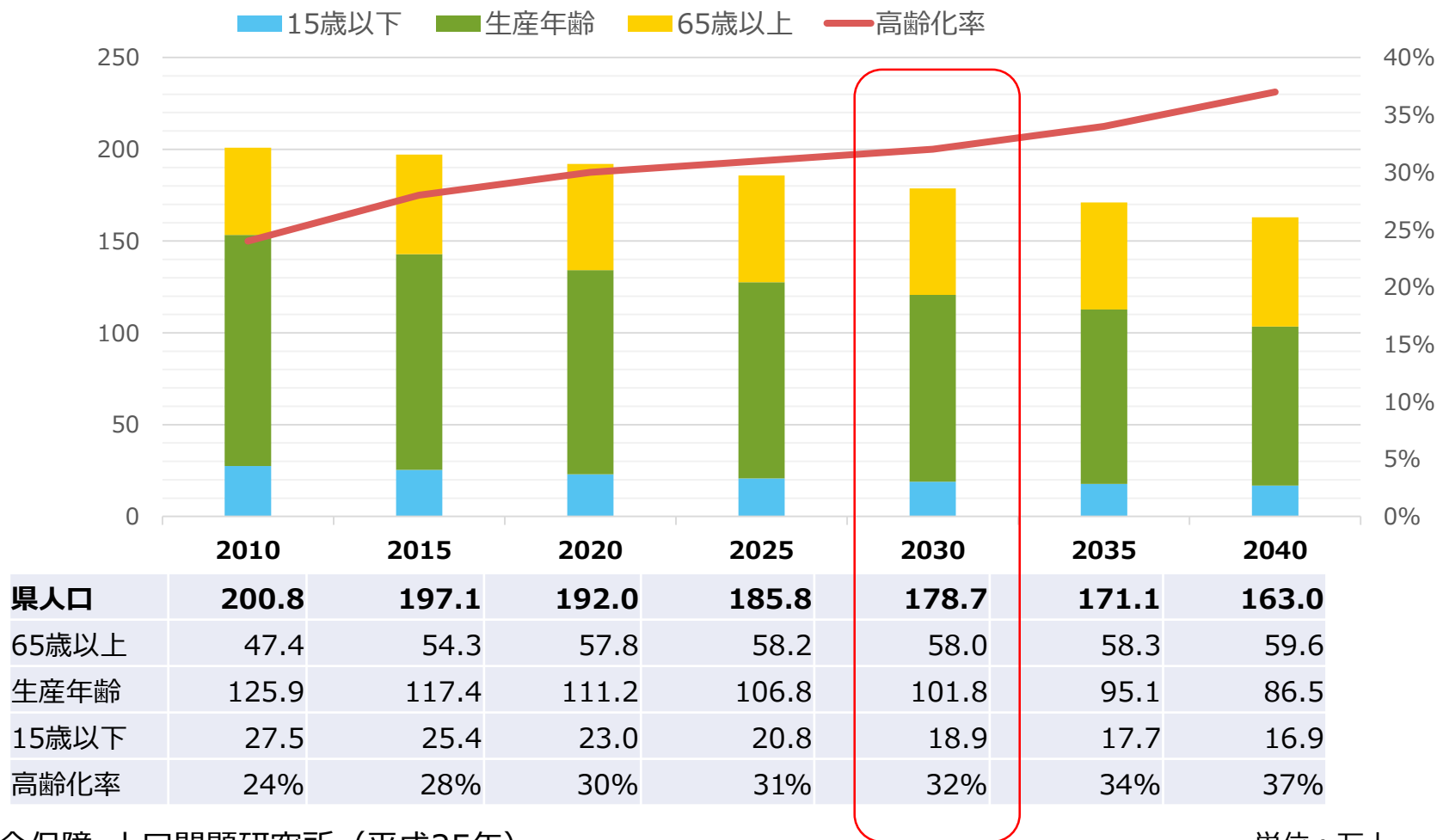
温室効果ガス排出量



出典：群馬県地球温暖化対策実行計画（改定版）

2030年、群馬はどうなる

人口は減り、少子高齢化が顕著に

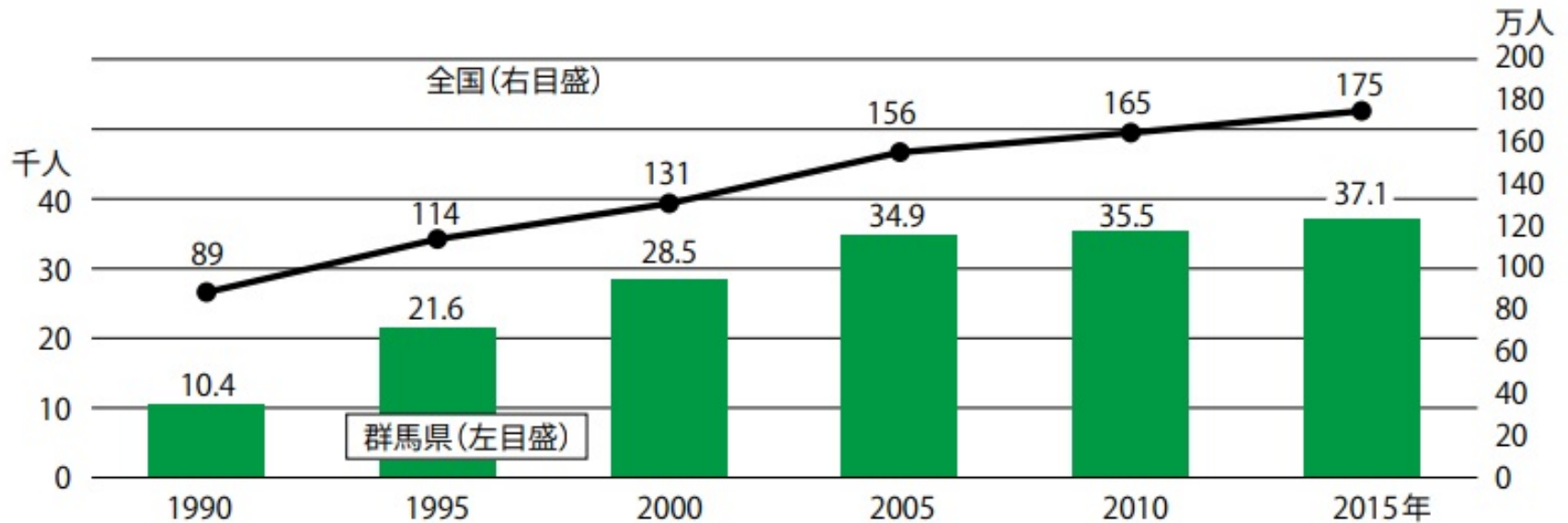


国立社会保障・人口問題研究所（平成25年）
日本の地域別将来推計人口より群馬県を抽出

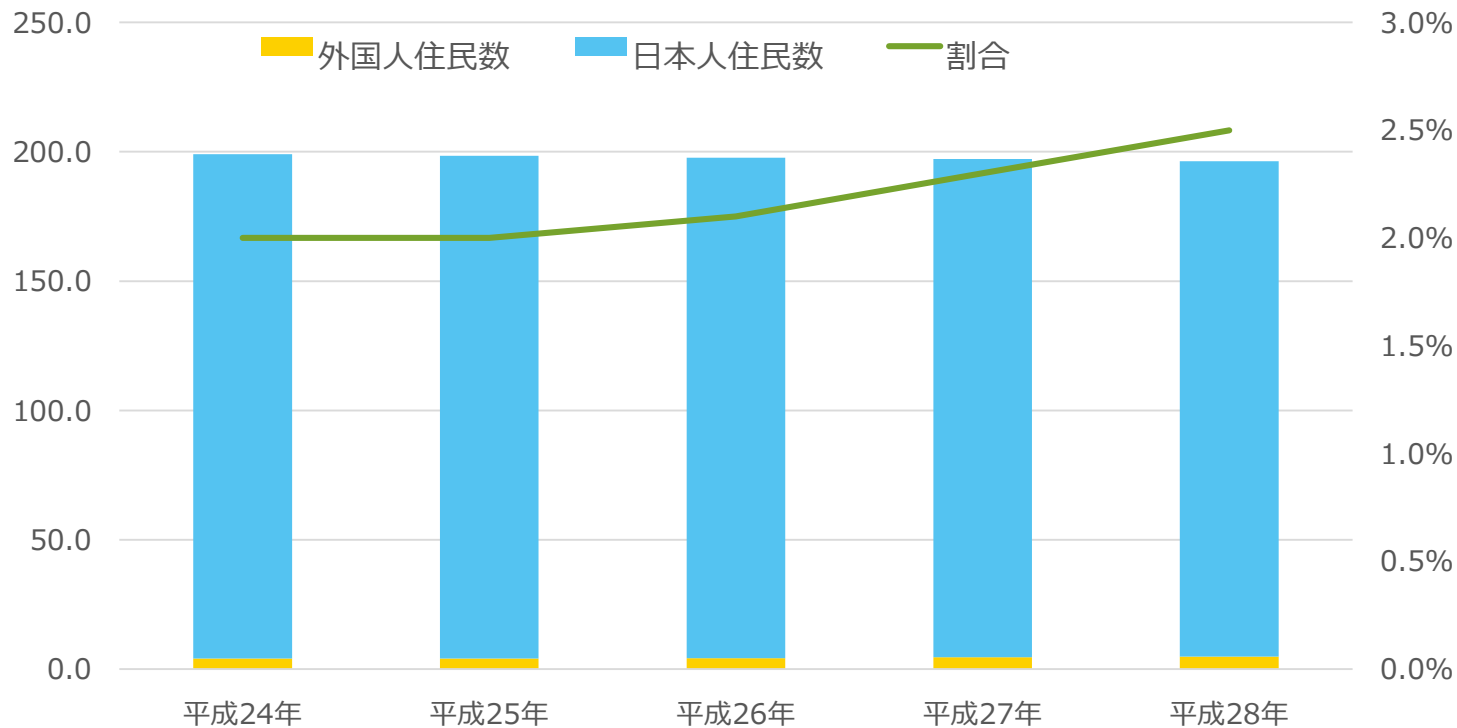
単位：万人

2030年、群馬はどうなる

図表3 外国人人口の推移(群馬県・全国)



求められる多文化共生



割合	2.0%	2.0%	2.1%	2.3%	2.5%
日本人住民数	195.1	194.4	193.5	192.7	191.6
外国人住民数	4.0	4.1	4.2	4.5	4.8